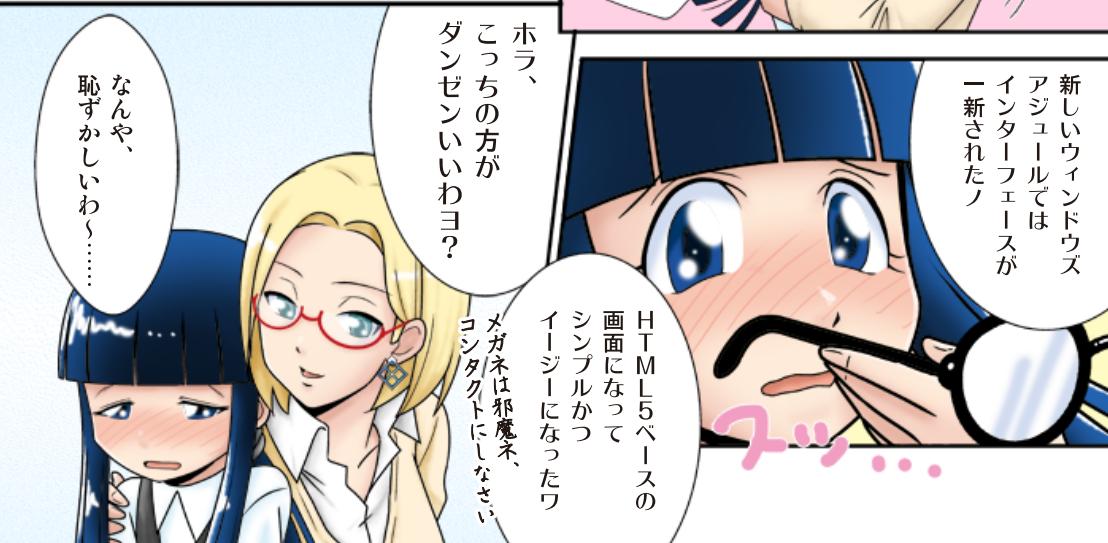




クラウドガール Cloud Girl

碧空にはばたく 箬の小鳥 interval





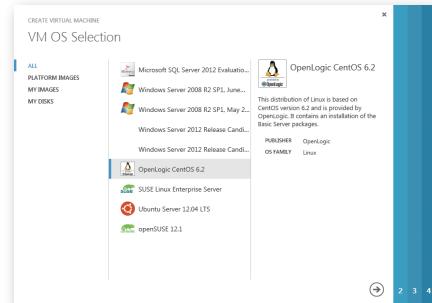
よりカンタンに、柔軟かつパワフルになった Windows Azure!

Windows Azure はマイクロソフトの OS とソフトウェアしか使えないサービス、なんて思い込んでたら時代遅れヨ? アズにも教えたように、今回のアップデートで Windows Azure は、これまでよりイージーに、フレキシブルなサービスをオープンソースまでサポートしながら、パワフルな機能とともに使えるようになったノ。

Windows Server から Linux までサポートした「Windows Azure 仮想マシン」、Web サイトや Web アプリ開発に便利な「Windows Azure Web サイト」、HTML5 ベースになってどの環境からも使いやすくなった「Windows Azure 管理ポータル」、Linux や Mac にも対応した「Windows Azure SDK 1.7」……ほかにも Python のサポートや Eclipse プラグインの追加、仮想ネットワークの構築など、生産性を向上させる機能が多数追加されているワ。

Windows Azure 仮想マシン

今回のアップデートの最大のポイントは、IaaS 機能が実装されたことネ。Windows Azure の仮想マシン上に、Windows アプリケーションはもちろん、Linux アプリケーションもクラウドで実行できるのヨ。つまり、既存のアプリケーションモデルをそのままクラウドに構築して、管理から拡張までできる上に、Windows Azure の機能や、コスト効率、拡張性をフル活用できるってコト。



Windows Azure Web サイト

もう一つの大きなアップデートは、Web サイトがとってもカンタンに構築できるようになったことネ。ASP.NET はもちろん、PHP、Node.js などのフレームワーク、Wordpress や Joomla!、Drupal などの一般的なオープンソースアプリケーションに幅広く対応してるノ。OS やサーバー、データベースなどのインフラをまったく気にせず、数回クリックするだけでこれらの Web サイトをすぐに展開することができるのヨ。しかも、最大 15 か月無料で Web サイトを運用できるから、既存サービスの移行期間やスタートアップなど、ビジネスが立ち上がるまでのコストを最小限に抑えつつ、成長に合わせてスケールアップができるわね。

Windows Azure 管理ポータル

そして、サービスに合わせてポータルもバージョンアップ。旧バージョンは Silverlight ベースだったケド、今回は HTML5 ベースになったから、Linux 環境だから Windows Azure を使えない、なんて言い訳は通用しないわヨ?

もちろん見た目だけじゃなく、使い勝手も大幅に良くなってるワ。Windows Azure のワーカーロード全体を統合管理しやすいように整理され、Web サイトや仮想マシンなど、シナリオベースでサービスを管理できるほか、リアルタイムの監視グラフやデータ診断機能まで用意されているノ。

サービスのアップデートに負けないように、自分もアップデートしていかなくちゃネ!

さあ、90 日間の無料評価版で今すぐサービス構築開始しまショ!

<http://aka.ms/freeazurejp>



いいやあ～

これってコスプレ
ちゃいますのん？

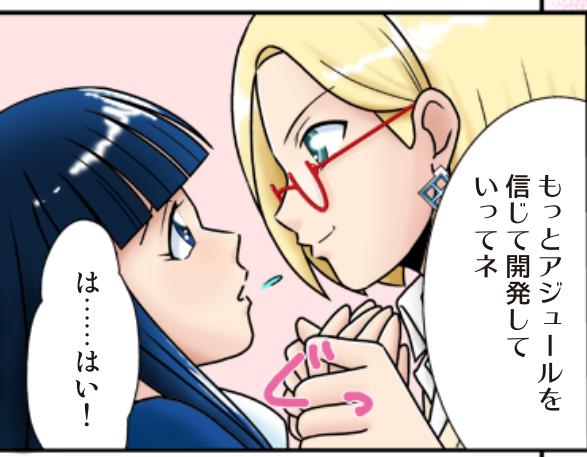


新しいアジュールで
変わったのは、
見た目や華やかさ
だけじゃないワ



ビッグデータ対応や
SQLデータベースなど
ベースの機能も
比べ物にならないくらい
パワーアップしてるノ

もっとアジュールを
信じて開発して
いつてネ



さあ次回は

『ついに覚醒した
第二のクラウドガール！
魔法少女アズ』ヨ！

お楽しみに！



To be continued…